

平成 18 年 3 月 28 日

各 位

国際石油開発株式会社
代表取締役社長 黒田 直樹
(コード番号：1604)

問合せ先：ジャパン石油開発株式会社
常務取締役 横手 芳人
(電話：03-5475-8920)

国際石油開発株式会社
広報エグゼクティブマネージャー 伊藤 成也
(電話：03-5448-1205)

アラブ首長国連邦上部ザクム油田における権益の新たな枠組
及びこれに伴う同鉱区契約期間の延長について

当社子会社ジャパン石油開発株式会社（JODCO 社）が参画しているアラブ首長国連邦アブダビ首長国の沖合油田上部ザクム油田の開発事業に関し、アブダビ最高石油評議会（SPC）及びアブダビ国営石油会社（ADNOC 社）は、同油田の同社権益の一部譲渡につき、昨年 4 月に単独交渉先に選定されましたエクソンモービル社と交渉を行っておりましたが、このほど 2006 年 1 月 1 日を発効日として ADNOC 社の権益 88%のうち 28%を ExxonMobil Abu Dhabi Offshore Petroleum 社（EM 社）に譲渡することが決定されましたので、お知らせいたします。

上部ザクム油田は、1978 年から ADNOC 社と JODCO 社が共同で開発を進めている油田であります。今回の決定により、従来 ADNOC 社と JODCO 社の間で 88：12 の比率で保有していた同油田権益は、2006 年 1 月 1 日より ADNOC 社、EM 社、JODCO 社が、各々 60：28：12 の比率で保有することとなります。同時に、同油田等の操業を実施しているザクム開発会社（ZADCO 社 アブダビ法人）の株式保有比率も、現状の ADNOC 社と JODCO 社による 88 対 12 から ADNOC 社、EM 社、JODCO 社の各々 60：28：12 へと変更されます。また、同油田権益失効日は、従来 2018 年 3 月 9 日となっておりますが、今般 EM 社の参入を得て同油田の生産能力増強に取り組むこととなりますので、同油田に対する JODCO 社の権益失効日は 2026 年 3 月 9 日まで延長されることとなりました。なお、権益期限の変更以外に JODCO 社の同油田の権益に係る権利・義務に特段の変更はありません。

上部ザクム油田は、アラブ首長国連邦アブダビ首長国沖合に位置し、ADNOC 社と JODCO 社が当初から開発にたずさわり既に大きな生産能力を有するとともに現在も能力増強にむけ開発を進めておりますが、将来的にはなお大きな開発ポテンシャルを有する超巨大油田であります。世界の石油産業でトップの地位を占める EM 社が新たに同油田に参入し、ADNOC 社及び JODCO 社の技術とこれまでの操業

の実績に、同社のもつ強力な技術力が今後加わり、共同技術スタディを実施することにより生産能力 75 万バレル/日に向けた同油田のさらなる開発促進に寄与することが期待されます。

JODCO 社は、従来から ADNOC 社と共同して同油田の開発に当たってまいりましたが、EM 社を新たにパートナーに迎え、ADNOC 社ともども EM 社と強固なパートナーシップを確立し同油田の生産量・生産能力・究極回収率の引き上げに参画してまいる所存です。

以上

(参考)

ジャパン石油開発株 (JODCO 社) が権益を有するその他のアブダビ沖合油田と権益比率

・ウムシャイブ油田	JODCO 社 12%	ADNOC 社 60%	BP 社 14.67%	TOTAL 社 13.33%
・下部ザクム油田	JODCO 社 12%	ADNOC 社 60%	BP 社 14.67%	TOTAL 社 13.33%
・ウムアダルク油田	JODCO 社 12%	ADNOC 社 88%		
・サター油田	JODCO 社 40%	ADNOC 社 60%		

(鉱区図)

